

働こう障害者も 働けるんだオレたちも こぶしだより

企 画：社会福祉法人 こぶしの会
発行責任者：藤田勝春
編集責任者：田澤幸子
発 行：社会福祉法人 こぶしの会
(〒321-0902)
宇都宮市柳田町1401番地



もくじ

- ①特集 新任職員研修会開催……2・3・4ページ
- ②仲 間……5・6・7ページ
- ③保護者……8ページ
- ④トピックス……9ページ
- ⑤掲示板……10ページ

第2 けやき作業所

樋口順子さん・関本光男さん
他2名の合作になります。

社会福祉法人
こぶしの会

- 法人事務局 こぶし作業所・生活支援センター ☎321-0902 栃木県宇都宮市柳田町1401
TEL 028 (662) 1911 FAX 028 (662) 1912
E-mail kobusi@chive.ocn.ne.jp.
- けやき作業所 ☎321-3304 栃木県芳賀郡芳賀町祖母井2244
●デイサービスセンター TEL 028 (687) 1040 FAX 028 (677) 5789
E-mail t.keyaki@ba.wakwak.com.
- セल्प・みらい ☎321-4363 栃木県真岡市亀山1043-23
TEL 0285 (81) 1155 FAX 0285 (81) 1177
E-mail selp-mirai@ar.wakwak.com.
- 第2 けやき作業所 ☎321-3303 栃木県芳賀郡芳賀町稲毛田1532
●県東ライフサポートセンター TEL 028 (677) 0495 FAX 028 (687) 4818
TEL 028 (687) 0311
E-mail dai2keyaki@ba.wakwak.com.
- グループホーム こぶしのときわ荘 ☎321-0954 栃木県宇都宮市元今泉6-14-20
TEL 028 (662) 5533
- グループホーム すずらんの家 ☎321-3304 栃木県芳賀郡芳賀町祖母井2305-2
TEL 028 (677) 4430

特集

社会福祉法人こぶしの会

新任職員研修会開催

社会福祉法人こぶしの会の事業に携わる職員は、この四月セ
 ルプ・みらいの誕生で総勢四四名、その内こぶしの会経験年数
 一・二年の新任職員は全体の五九%に当たる二六名になりました。
 障害者の総合的な地域生活支援を実現する方向で、各事業
 の推進を図ってきた中で、それを担う職員の力量を高めるため
 の研修の不十分さが、これまで課題となってきました。そ
 こで今年度は、全職員対象の学習と交流を目的に全職員集会を
 三回と新任職員を対象とした「新任職員研修」を四回開催する
 こととし、今までに全職員集会を二回、新任職員研修会を二回
 実施しました。今回のこぶしだよりでは、六月二十九日(土)に
 実施した新任職員研修会第一回目の様子を中心に報告したい
 と思います。

私たちは、毎日利用者と向き合いかかわっていますが、じつくりとしつかりとそれぞれの生活や思いに耳を傾けることがどれだけでできているのか。

第一部は現在ひとり暮らしをしながら、けやき作業所を利用している直井信也さんから直接話を聞いて学ぶことにしました。直井さんは去る五月に開かれた「きょうされん全国大会」にレポートを提出していて、当日はそのレポートに沿って講演してくれました。

第二部は、「こぶしの会とともに」―作業所作りから今日まで―のテーマで講師橋本道子氏(理事)に、作業所作り運動の経過や活動、かかわってきたの思いそして、これからの若い職員に期待することなど、ご自分の生き方も交え講演していただきました。一部と二部の間には講演を受けて職場ごとに、「話を聞いてこぶしの会職員としてどう受け止めるか」をグループで話し合いました。以下、直井さんのレポートからの抜粋と参加した職員のレポートより感想を一部掲載いたしました。

第二回は、八月三十一日(土)に弁護士小林正憲氏を講師に「障害者と人権」をテーマに学習しました。

僕たちのこと
 もっと知ってほしい!

ボランティア大募集

けやき作業所では、作業・創作活動・GHなどで、利用者さんとの交流をして下さる方を大募集!

興味ある方は、まず連絡を!

けやき作業所
 028-687-1040






こぶし作業所
ボランティア大募集!

1. 日曜作業所 お気軽に
 2. 二荒山バザー どうぞ

お問い合わせ こぶし作業所
☎028 (662) 1911

「これが私の暮らし方」
 けやき作業所 直井信也

プロフィール

障害名：脳性小児麻痺による両下肢

機能障害

生年月日：昭和二十八年九月二日生

趣味：盆栽、音楽鑑賞、散歩（犬）

家族構成：母（特養利用）

弟（東京在住）

一、はじめに

わたしは、栃木県芳賀町に生まれました。一歳の頃、脳性小児麻痺と診断されたそうです。

小学校は、親と一緒に一週間ほど通ったのみで、その後は自宅で過ごす生活になりました。

二、こぶし作業所に勤務するまでのわたし（二六年間在宅）

周囲のともだちが、中学校に入学すると、土日しか会うことができず、普段は近所の建築中の建物や、親の知り合いの工場に遊びに行っていました。家が農家だったので、稲刈りの時期は、耕運機を運転し、親の手伝いをしました。周りの友人が就職を始めると、「自分も働きたい！」と思いましたが、当時は障害者が働く場がなかったのであきらめています。退屈で近所をふらふら歩いてい

る毎日でした。

三、こぶしを利用して感じたこと

二六歳のときこぶし作業所を利用し始めました。作業所を始めて訪問した時、自分より体が不自由な人が足で仕事をし、足で食事している人を見て、びっくりしたのを覚えています。その人を見て、自分でもできるんじゃないか！と思いました。作業所を利用するようになって変わったことは、周りの友達と同じく仕事をして給料をもらうことができる、自治会の役員になったことが自信になり、物事に対して積極的になりました。福祉事務所の方から「一万、一万五千円の給料だよ」と聞いて、「まあしょうがないか」と思っていました。ところが実際に支払われた給料は一五〇〇円でした。少なかつたけど、生まれて初めて自分で稼いだお金と納得しました。でも、正直がっかりして、友達に給料の話をするのははずかしくて、できませんでした。その後六〇〇〇円まで上がりましたが、自分のおかれている厳しさは、大きくは変わりませんでした。

母は、わたしが三五歳のとき倒れ、近くの老人ホームに入所しました。父もわたしが三九歳のときに倒れ、二年後に他界しました。

の時から始まりました。わたしがけやき作業所を利用してすぐに、グループホームの説明と利用の誘いを受けましたが、わたしは自宅でのひとり暮らしを選びました。理由としては、家を守らなければならないという気持ち、複数で住むことによって、自分の生活が乱される感じもしました。自分の生活について利用者、職員が口出しして欲しくなかったからです。実際に運営されているグループホームの話を聞いて、ほんとに利用しなくてよかったと思っています。

休日は盆栽をいじったり、音楽をきいたり、町や作業所の行事に参加したり、買い物やドライブなどにも行きます。ひとり暮らしをしていますが、不便だなと感じることは、トイレと外出です。車椅子で遠くにいけないこと、作業所や町の行事が少ないため、自分の行きたい場所や遊び、買い物ができないことです。休日にも、作業所職員やヘルパーが生活援助をしてほしいです。作業所の配食サービスがなかった頃は、毎日カップラーメンを食べていました。ヘルパーさんの入浴サービスがなかった頃は、二ヶ月くらい、お風呂に入れませんでした。わたしがひとり暮らしをしていくためには、作業所の職員やヘルパー、地域の人たちの協力が必要


の時から始まりました。わたしがけやき作業所を利用してすぐに、グループホームの説明と利用の誘いを受けましたが、わたしは自宅でのひとり暮らしを選びました。理由としては、家を守らなければならないという気持ち、複数で住むことによって、自分の生活が乱される感じもしました。自分の生活について利用者、職員が口出しして欲しくなかったからです。実際に運営されているグループホームの話を聞いて、ほんとに利用しなくてよかったと思っています。

ボランティア大募集

箱折り、リサイクル作業
 弁当配達のお手伝い
 作業ボランティア...etc

☆仲間と一緒に
 楽しい時間を過ごしましょう☆

セルフみらい




休日を利用して

体験ボランティアしてみませんか？

○第2けやき・ライフサポートセンターは、なし烟に囲まれたのどかなとつてもよいところですよ！

☆第2けやき作業所
 ☆県東ライフサポートセンター



となりません。体が動かなくなっても、死ぬまで今の生活を続けたいと思います。そのためには、作業所職員や町のヘルパーさん、地域の人たちの協力がもっと充実したものになってくれればと思います。

研修会に参加して

こぶしの会が今のこぶしの会になるまでには、たくさんの人々の願いや思いが合わさり力になり、こぶしの会を作り上げてきたということを知り、こぶしの会が心から地域との結びつきを大切にし、利用者、家族の立場に立ったものであるということを学べたと思います。また、直井さんが職員に対する要望として「遊びも大事」とおっしゃっていたが、職員が考えている以上に、利用者は作業所以外での余暇活動の充実を望んでいるのだということがわかりました。(サポートセンター 早川)

今回の研修を通して学んだことは、利用者の要求はかなり多く、わたしたち作業所職員は、日常の援助だけでなく、余暇や娯楽にも参加していかなくてはならず、大変な仕事であると感じました。(けやき 昔又)

橋本氏の「こぶしの会とともに」では、こぶしの会の誕生を今回改めて知ることができました。作業所作り運動から無認可の開設、利用者の活動、職員さまざまな困難を乗り越えて、今のこぶしの会があるのだと思います。直井さんの話でも、日頃から接しているためか、すごく心が痛く思えました。自分がわかっている事が行動に出してできないという情けなさを知りました。

(けやき 今野)

橋本氏によるこぶしの会設立の歴史を聞くことにより、こぶしの会が掲げる三つの理念の重要性を考えさせられました。また、直井氏の話を聞き、直接時間を掛け障害者の話を聞くことの重要性を知りました。

(みらい 先灘)

こぶしの会の職員になりましたが、今まではこぶしの会の歴史をあまりよく知らなかったので、今回新任職員このような研修がありとても勉強になりました。また、作業所を利用している仲間の生き方、考え方、本音を聞くことができ自分自身考え直さなくてはいけないと感じるところがありました。(みらい 袈裟丸)

こぶしの会の職員が集合したことによって、各施設の意見、情報交換ができとても刺激を受けました。私自身ももっとと一生懸命仕事に従事しなければならぬと思いました。そして、利用者の生の声を聞いてつくづく自分がしていることの至らない点を実感し、身にしみました。こぶしの歴史を詳しく聞き、苦勞しながら現在に至っている一日一日を大切に、利用者を主体者として取り組んで行きたいと思いました。

(こぶし 鹿沼)

こぶしの始まりを学ぶことができました。橋本理事が深くこぶしの会にかかわっているということを知ることでもできました。直井さんの話を直接聞くことができ、考えるところ、学ぶところがあふれ、深く考えさせられました。(こぶし 大沢)

長年にわたり、こぶし作業所、けやき作業所と各施設を利用してきた直井さんの貴重な経験を聞かせていただき利用者の本音というものが見えてきました。橋本理事のお話では、こぶしの始まり、歴史を知ることができ福祉に携わるものとして、その努力、苦勞に頭が下がる思いでした。

(こぶし 佐々木)

きょうされん賛助会員募集!!

賛助会員になると

- ①福祉の新しい動きがわかる。
- ②「TOMO」が購読できる。その他盛り沢山!
賛助会費は年間1口3,000円です。

事務局：けやき作業所 TEL 028(687)1040まで

精肉・卸・小売

益子町七井1692-6
太平洋ゴルフ場入口

関 口 精 肉 店

TEL/FAX 0285-72-8681

夏休み返上!!

サンタクロースがやってきた



ルミネーションで彩られているのですが、電飾に灯が点る頃には利用者の皆さんは帰宅し、またワンシーズンの彩りだけに終わり、正直寂しいものがありました。

けやき作業所にマザーコーポレーション社長の佐藤さんが新しい授産作業の為、何度か足を運んで下さる中で、中庭に注目。趣味はガーデニングということもあり、お忙しい中この寂しい中庭を生き返らせるべくボランティアとして、また夏の日差しを照りつける中、中庭整備を行って下さいました。

けやき作業所にも小さいながら中庭があることをどれだけの方がご存じだったでしょうか？
毎年、冬になるとデイサービスを利用しての方々と共にクリスマスツリーの飾り付けを行い賑やかなイ

佐藤さんとの交流を楽しむようにもなりました。

そして、この度九月上旬に「けやきガーデン」が完成。感謝式を計画し、早速デイサービスの利用者でスケッチを行いました。スケッチの絵には全体を捉えて描かれたもの、こびとをアップで描いたもの、自分の興味あるものだけを取り出して描いたものと様々です。今回の経過を知った利用者の一人が言いました「サンタクロースみてえだな(笑)」と。皆さんも是非、「けやきガーデン」を見に来て下さい。いろんな動物をけやきの森(植物)から探し出すのも、楽しみの一つです。

九月五日(木)いよいよ感謝式当日。授産の利用者、デイサービスの利用者として準備を進めました。なんと佐藤さんの隣には大きくてモコモコした白い物体が。「ラブちゃんです。皆さんよろしく」佐藤さんの一言で施設の中には「犬だ！犬」の大騒ぎ。アニマルセラピーの教育を受けたグレートピレニー犬のラブちゃんはいつの間にか主役の座を奪ってしま

た。

どれほどまでに人気者だったかは写真を見ていただければおわかりになるかと思えます。

環境整備、除草作業など一般企業、地域住民、ボランティアなど私たちを支えて下さる皆様の存在が、いかに大きいかを改めて実感し、感謝すると共に、けやき作業所が支援して下さる皆様との関係がもっと近くアットホームなオープンなものでありたいと思うのでした。



仲間への支援費制度説明会

平成一五年から始まる支援費制度にむけて、九月九日(月)に社会福祉法人こぶしの会施設を利用されている方を対象に支援費制度の説明会が芳賀町稲毛田小学校跡体育館(第二けやき作業所、ライフサポートセンター)で開催されました。

今回の支援費制度説明会を開催するにあたり、各作業所(こぶし、けやき、みらい)の支援費制度、利用者説明会担当職員八名がどのように説明すれば、利用者の方にわかりやすく理解してもらえるのか議論を重ねてきました。

「ビデオやマンガ、パソコンを用いて伝えたらどうか」など様々な意見が出、臨場感あふれる演劇を用いて利用者が疑似体験出来る形で説明することに決定しました。

支援費制度の最大の特徴でもある「自」選択、自「決定」を大切なテーマにし、シナリオ作成から、背景、小

道具等の製作準備を進めてきました。

当日は、ほとんどの利用者の方が集まり、職員の名演技!に魅入っていました。

限られた時間の中で行われた説明会でしたが、支援費制度の意味が伝わったのでしょうか?説明会の感想をけやき作業所自治会の中での話し合いをもとに紹介したいと思います。

職員 支援費の劇を見てどう思いましたか?

会長 おれはわかった。わかりやすかった。

副会長 前回のより(八月三十一日保護者対象に行われた説明会)



活発な議論が繰り広げられています

会長 わかりやすかった。でも実際、自分でやるとなったら大変そうだね…。

会長 来年から大変だな…契約とか…契約って毎年するのかな…。

職員 劇ではどうでしたか?

会長 三年だ。そしたら違う作業所に行かなくちゃいけないのか?

会長 例えば三年後に気持ちが変わったら違う作業所に行ってもいいのかい?こぶしと

後援会会員拡大にご協力をお願い致します

後援会では各種事業活動に取り組んでおります。

こぶし作業所
フリーマーケット 出店
びっくりり市
☎028 (662) 1911

けやき作業所
地域のイベント出店
☎028 (687) 1040

セルフ・みらい
地域のイベント出店
☎0285 (81) 1155

か、みらいとか？

書記 主役の東海林さんは大変そ

うでしたね。車椅子に乗っ

ていたし、少し歩いちゃっ

たし(笑)

会長 出た人はみんな俳優になれ

るんじゃないの(笑)

副会長 作業所職員よりお金になっ

たりして...(笑)

会長 ケアマネージャー(相談員)

って人がいるんだって？

書記 偉い人から何かもらってた

な...

みんな なんだっけ...

職員 受給者証っていつてなかつ

たっけ？

みんな そんななまえたつたっけか

...

職員 支援費制度がはじまると作

業所での様子はどう変わる

と思いますか？

会長 おれはあんまり変わらない

と思う。

職員 契約書の中身に入れてほし

いことはありますか？

会長 仕事だけでなく遊びの要素

も盛り込んでほしい。

副会長 土日は休みでしょ？

会長 それはそうだけど、仕事じ

ゃ話せない話ができるでし

よ？

副会長 個人的に職員と話せる時間

がほしいですね。

職員 日中話せばいいじゃない。

副会長 職員は忙しすぎてゆっくり

話す時間がないから...

会計 私は職員が仕事をドンドン

探してきてくれるとか約束

してほしいですね。

書記 ぼくは満足してるけど...

*ちなみに会計、書記の人の作業班

は下請け班です。

会計 仕事が無くちや話にならな

いし、新しい仕事がほしい

ですね。

副会長 体が不自由な人にも出来る

仕事を探してくるとか...

会長 自分たちの給料を決める職

員会議に参加できるように

してほしい。

副会長 なってれば良かったのに...

会計 のんびり仕事してたら四年

もたっちゃったよ...(笑)

けやき作業所自治会役員会ではこ

んな話し合いが続きました。

作業所の運営に関わる話し合いは、

ポーンズ要求くらいなものでしたが、

これから本物の利用者が主人公とな

る作業所の第一歩に結びつきたいと

思っています。



来年からは、一層利用者が「すみよい」町づくりをめざします

自家精米・小麦粉・そば粉
未粉の加工も行います
お気軽にどうぞ

関本精米所

芳賀郡東高橋1228
☎ 028-678-0407

アルミサッシ・ガラス・あみ戸
アルミバルコニー・カーポート
テラス・サンルーム・施工販売

湯沢建装

〒321-3426 芳賀郡市貝町赤羽2633-36
電話 0285-68-2472
FAX 0285-68-2472

おむすび

保護者
リレートーク

今回はこぶし作業所の滝口功一
さんのご家族の登場です。

△こぶし作業所との出会いはいは？

高校二年の現場実習でした。私たちがから直接お願いしました。高校三年の現場実習の時の仕事は、ベアリングだったでしょうか。はじめは人見知りがあつて、なかなかなじめなかつたのです。職員に慣れてからは、少しずつこぶし作業所にも慣れていったのです。

いま仲良しの亀田さんが当時こぶしにいたのです。小学校の時に施設見学があつたのですが、そのときは向かないと思つたのです。この後、亀田さんが入つたのです。

△こぶし作業所に入ってからはいは？

高等部を出てすぐこぶし作業所に通いました。はじめは実習生で、週二回通っていました。その後、少しずつ通う日も増えてきて、秋ぐら

にこぶし作業所の正規の仲間として入所できました。当時はバリ取りの仕事をしていました。

△今ではどうですか？

最初に比べると表情が明るく、豊かになりましたね。声も大きくなり、言葉も多くなりました。最初は自分から「こぶしに行かない」と言うこともあつたのです。今では、自分からいろいろな人とかかわっています。こぶしでの友人も多いです。楽しみがないと（こぶしに）来にくいですね。

△将来考えていることは？

親元を離れて生活できるといいです。それも、こぶし作業所の仲間と



一緒に生活できたらいいです。家にも、家族と外出したいという気持ちがあまりなく、一人の時間が好きかなようです。家族と出かけようと言うと機嫌が悪いのです。年齢相応でしょうか。自分の目的がないと出

かけようという気持ちがないですね。だから、こぶし作業所の仲間と一緒に暮らせたなら、と思つています。

お忙しいところ取材にご協力いただきましてありがとうございます。

11月の休所日

- こぶし作業所
- けやき作業所
- けやきデイサービスセンター
- 第2けやき作業所
- セルフ・みらい

11月2日(土)・3日(日)・4日(月)
9日(土)・10日(日)
16日(土)・17日(日)
23日(土)・24日(日)
30日(土)

●サポートセンター

11月2日(土)・4日(月)・9日(土)
16日(土)・17日(日)
23日(土)・24日(日)
30日(土)

11月のこよみ

こぶし作業所

11月3日(日) 平石地区文化祭出店
7日(木)~8日(金) 家族旅行
23日(土) 宇都宮市福祉まつり参加

けやき作業所

けやきデイサービスセンター
第2けやき作業所

11月10日(日) 芳賀町民祭出店
17日(日) 市貝町民祭出店

サポートセンター

11月3日(日) 休日開所
10日(日) 休日開所

セルフ・みらい

11月28日(木) 日産労連チャリティー
ミュージカル観賞

保護者交流会

こぶし作業所保護者会では、保護者・利用者・職員
の交流を図りたいという希望にこえ、九月七日（土）
に交流会を実施しました。

保護者の間では、以前から職員と
交流したいという希望が出ていまし
たが、実現できずにいました。しか
し、職員の間でも、保護者と食事を
共にして、ゆつくりと話をしたいと
いう要望が高まってきました。本年
度は、ぜひ保護者・利用者・職員の
交流会をすると年度当初の保護者会
総会で確認しました。交流会に
向けての保護者会役員の話し合いで
は、お腹一杯食べ、果物狩りを楽し
めるといいね、との声があがしまし
た。そこでバーベキューをしようと
いう要求ができました。場所につい
ても、近場で楽しめる場所を出し合
い、高根沢町の酪農とちぎふれあい牧場、
大森果樹園に目星をつけ、下見や当
日の材料の話し合いや準備を丹念に



行い、交流会を迎えました。
が、当日は雨。予定していた参加
者が全員集まるかどうか心配でした



が、集合時間の一時間前から集合し
た方もおり、現地で集合の方を含め
全員が参加しました。一〇時にこぶ
し作業所を後にし、三〇分後には会
場に着いてしまいました。酪農とち
ぎふれあい牧場は、貸し切り状態で
ゆつたりと使うことができました。
前日に準備した肉、野菜をテーブル
に揃え、保護者は野菜の盛りつけに
大忙し。仲間は肉の焼けるのをじっ
くりとまっています。

バーベキューは大好評。どのテー
ブルでも、満腹で食べきれないほど
のボリュームでした。「お肉がおいし
かった」という声が多数でした。
また、酪農とちぎのご自慢の牛乳も

おいしくいただきました。

その後は大森果樹園に移動しまし
た。雨のため、残念ながらリンゴ狩
りではできなかったのですが、参加者
は手作りアイスクリームを食べたり、
リンゴをお土産に帰りました。予定
よりも大幅に早くこぶし作業所に戻
ってきました。

実に久しぶりの保護者会交流会。
次回は、一層楽しめて交流が深まる
企画ができるといいなあと思ってい
ます。

いい話し

こぶし作業所の保護者の高橋さん
が、九月二日、以前から集めてい
た古切手を約二二〇枚ほどこぶし
作業所に寄付されました。こぶし作
業所では、高橋さんのご意向と、よ
り多くの市民の方々に活かされるこ
とを願い、宇都宮市社会福祉協議会
の善意銀行へ預託することと致しま
した。この預託により、宇都宮市社
会福祉協議会ボランティアセンター
の活動費の一部として生まれ変わり、
市民の皆様へ還元されることとなり
ます。

高橋様、本当にどうもありがとう
ございました。

● 掲 示 板 ●

こぶしだよりに 広告を載せて みませんか？

こぶしだよりはあなたとこぶしの会をつなぐホットライン
こぶしだよりは、社会福祉法人こぶしの会が発行する機関紙です。
こぶし作業所、けやき作業所、セルフ・みらいで行う事業、福祉情勢、
利用者のナマの声、家族の想いを「こぶしだより」で伝えます。

**こぶしだより協賛広告は一口5,000円から。
名刺大で掲載させていただきます。
年間掲載は42,000円 とってもお得！**

お問い合わせ	
こぶし作業所	028(662)1911
けやき作業所	028(687)1040
セルフ・みらい	0285(81)1155
ライフサポートセンター	028(687)1311

おいしい・・・
セルフ・みらいの
日替りお弁当 **1個 500円**

大好評ご予約承り中！！



お問い合わせ
セルフ・みらい
TEL 0285(81)1155
FAX 0285(81)1177

けやき作業所
にこにこパン屋さん

手づくり、焼き立ての
おいしいパンです。

例えば、あんパン100円

人気商品 ホテルブレッド440円

各種豊富に取りそろえて
おります。注文票をFAX
にてお送りしますので、
お気軽にご連絡下さい。



にこにこパン屋さん
TEL・FAX
028(687)1788へどうぞ。